

職員の給与等に関する報告  
及び勧告参考資料

平成 24 年

# 職員給与実態調査

高知県人事委員会

# 目 次

I 調査要綱	1
II 調査結果の概要	2
1 職員数等	2
(1) 概 要	2
(2) 給料表別、部局別職員構成	3
(3) 給料表別平均経験年数	3
(4) 給料表別経験年数階層別職員構成	4
(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成	6
(6) 給料表別学歴別の職員構成	10
(7) 性別職員構成	13
2 給 与	13
(1) 基 本 給	13
ア 給 料	14
イ 扶養手当	15
ウ 地域手当	15
(2) その他の手当	16
III 総 計 編 (別冊)	

# 平成24年 職員給与実態調査

## I 調査要綱

### 1 調査の目的

この調査は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第8条第1項の規定により、職員の給与の実態を把握し、職員の給与制度の研究について必要な基礎資料を得ることを目的とした。

### 2 調査の対象と時期

この調査は、平成24年4月1日現在における職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第34号）、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第37号）又は警察職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第15号）の適用を受ける職員（臨時職員及び非常勤職員を除く。）を対象とした。

なお、本調査書には掲載していないが、技能職員、企業職員、再任用職員（再任用短時間勤務職員を除く。）、任期付職員及び任期付研究員についても調査を行った。

### 3 調査の方法

全職員について、人事統計マスターファイルにより行った。

- (1) 学歴----- 当該職員の給与決定上の学歴とし、大学卒、短大卒、高校卒及び中学卒の4区分とした。
- (2) 経験年数----- 職員が職員として同種の職務に在職した年数（職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和32年高知県人事委員会規則第7号）の規定によりその年数に換算された年数を含む。）とした。

### 4 その他

職員の給与については、知事等及び職員の給料等の特例に関する条例（平成24年高知県条例第3号）等の規定により減額する措置が講じられており、本調査においては、減額措置前と減額措置後について調査を実施した。

（参考）職員の給与の減額措置の状況（平成23年度以降）

	職員の区分	減額率
		管理職手当
平24.4～	期末手当及び勤勉手当における管理職加算を受ける職員のうち部長級の職員	10%
平23.4 ～平24.3	期末手当及び勤勉手当における管理職加算を受ける職員	12～15%

## II 調査結果の概要

### 1 職員数等

#### (1) 概要

平成24年4月1日現在における職員の総数は、13,116人で前年に比べて107人（0.8%）減少している。これを給料表別にみると第1表のとおりである。

給料表別の職員数の推移は、第2表のとおりである。

第1表 給料表別職員数の対前年比較

(単位：人)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
平24.4(A)	4,070	207	22	149	19	4,878	2,182	1,589	13,116
平23.4(B)	4,075	206	20	159	19	4,976	2,168	1,600	13,223
増減 (A)-(B)	△ 5	1	2	△ 10	0	△ 98	14	△ 11	△ 107

第2表 給料表別職員数の推移

(単位：人)

給料表 区分 年月	行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		その他		全給料表	
	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数
平20.4	4,170	100.0	5,127	100.0	2,237	100.0	1,592	100.0	534	100.0	13,660	100.0
平21.4	4,137	99.2	5,059	98.7	2,205	98.6	1,577	99.1	515	96.4	13,493	98.8
平22.4	4,107	98.5	5,012	97.8	2,195	98.1	1,599	100.4	521	97.6	13,434	98.3
平23.4	4,075	97.7	4,976	97.1	2,168	96.9	1,600	100.5	404	75.7	13,223	96.8
平24.4	4,070	97.6	4,878	95.1	2,182	97.5	1,589	99.8	397	74.3	13,116	96.0

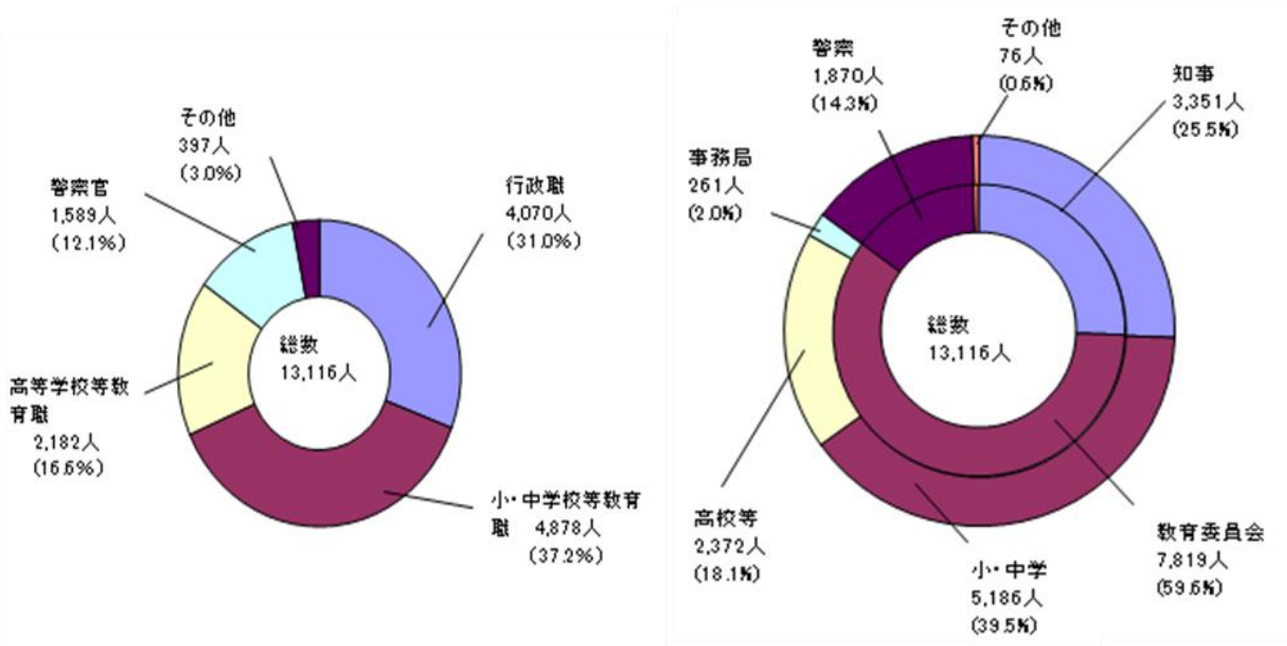
(注) 指数は、平20.4=100とした数字（以下同じ。）

(2) 給料表別、部局別職員構成

給料表別、部局別の職員構成は、第1図及び第2図のとおりである。

第1図 給料表別職員構成

第2図 部局別職員構成



(注) 構成比は、四捨五入のため、合計しても100にならない場合がある(以下同じ。)

(3) 給料表別平均経験年数

職員の平均経験年数は、22年10月で、前年に比べて1月減少している。

これを給料表別にみると第3表のとおりである。

第3表 給料表別平均経験年数及び対前年増減年数

(単位：年・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
平24.4(A)	22.04	20.11	19.02	23.00	29.09	24.09	22.04	19.02	22.10
平23.4(B)	22.09	21.08	18.04	22.02	28.09	24.07	22.01	19.09	22.11
増減 (A)-(B)	△ 0.05	△ 0.09	0.10	0.10	1.00	0.02	0.03	△ 0.07	△ 0.01

(4) 給料表別経験年数階層別職員構成

経験年数の階層別職員構成は、第4表及び第3図のとおりである。

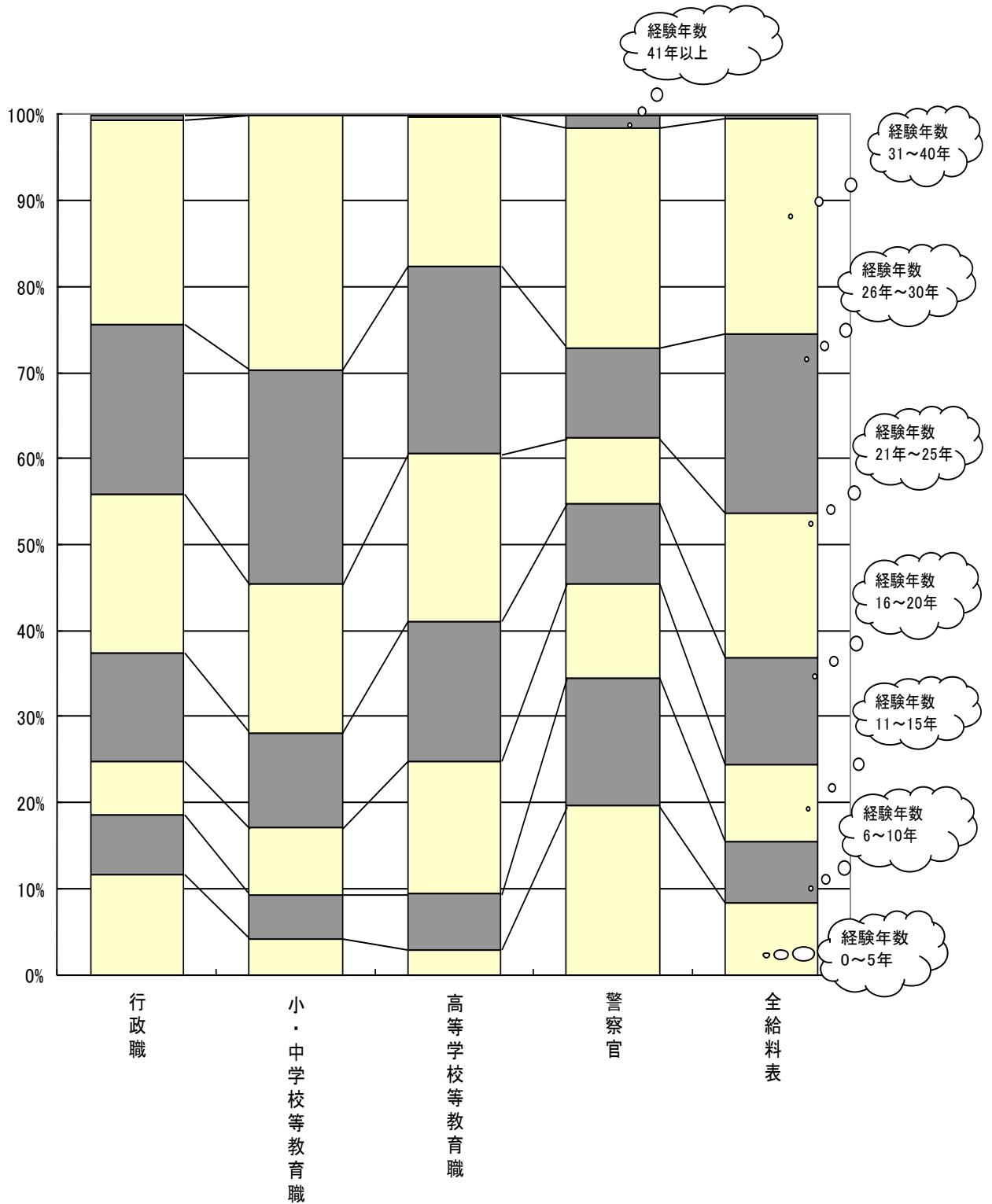
第4表 給料表別、経験年数階層別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・ 区分 経験 年数階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	473	11.6	26	12.6	5	22.7	10	6.7	-	-
6 ～ 10	280	6.9	10	4.8	1	4.5	7	4.7	-	-
11 ～ 15	252	6.2	16	7.7	1	4.5	18	12.1	-	-
16 ～ 20	513	12.6	38	18.4	3	13.6	28	18.8	1	5.3
21 ～ 25	757	18.6	43	20.8	6	27.3	22	14.8	2	10.5
26 ～ 30	800	19.7	41	19.8	3	13.6	19	12.8	7	36.8
31 ～ 40	969	23.8	33	15.9	3	13.6	45	30.2	9	47.4
41 以上	26	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-
計	4,070	100.0	207	100.0	22	100.0	149	100.0	19	100.0

給料表・ 区分 経験 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	202	4.1	62	2.8	311	19.6	1,089	8.3
6 ～ 10	251	5.1	144	6.6	237	14.9	930	7.1
11 ～ 15	378	7.7	334	15.3	175	11.0	1,174	9.0
16 ～ 20	542	11.1	354	16.2	148	9.3	1,627	12.4
21 ～ 25	842	17.3	428	19.6	121	7.6	2,221	16.9
26 ～ 30	1,218	25.0	477	21.9	167	10.5	2,732	20.8
31 ～ 40	1,445	29.6	381	17.5	408	25.7	3,293	25.1
41 以上	-	-	2	0.1	22	1.4	50	0.4
計	4,878	100.0	2,182	100.0	1,589	100.0	13,116	100.0

第3図 給料表別、経験年数階層別構成比



(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成

職員の平均年齢は、44歳9月で、前年に比べて1月低くなっている。

これを給料表別にみると、第5表のとおりである。

第5表 給料表別平均年齢の対前年比較

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
平24.4(A)	43.07	44.01	44.05	45.07	51.03	47.02	45.00	39.11	44.09
平23.4(B)	43.11	44.09	43.09	44.11	50.03	47.00	44.07	40.05	44.10
増減 (A)-(B)	△ 0.04	△ 0.08	0.08	0.08	1.00	0.02	0.05	△ 0.06	△ 0.01

第6表 給料表別平均年齢の推移

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	小・中学校等 教育職	高等学校等 教育職	警察官	全給料表
平20.4	44.06	46.02	43.09	41.00	44.08
平21.4	44.07	46.07	44.02	40.10	44.10
平22.4	44.04	46.10	44.05	40.06	44.10
平23.4	43.11	47.00	44.07	40.05	44.10
平24.4	43.07	47.02	45.00	39.11	44.09



年齢階層別の職員構成は、第7表及び第5図のとおりで、全給料表では46歳から50歳までの階層が最も多く(20.8%)、次いで51歳から55歳まで(20.7%)、41歳から45歳まで(14.0%)の順となっている。

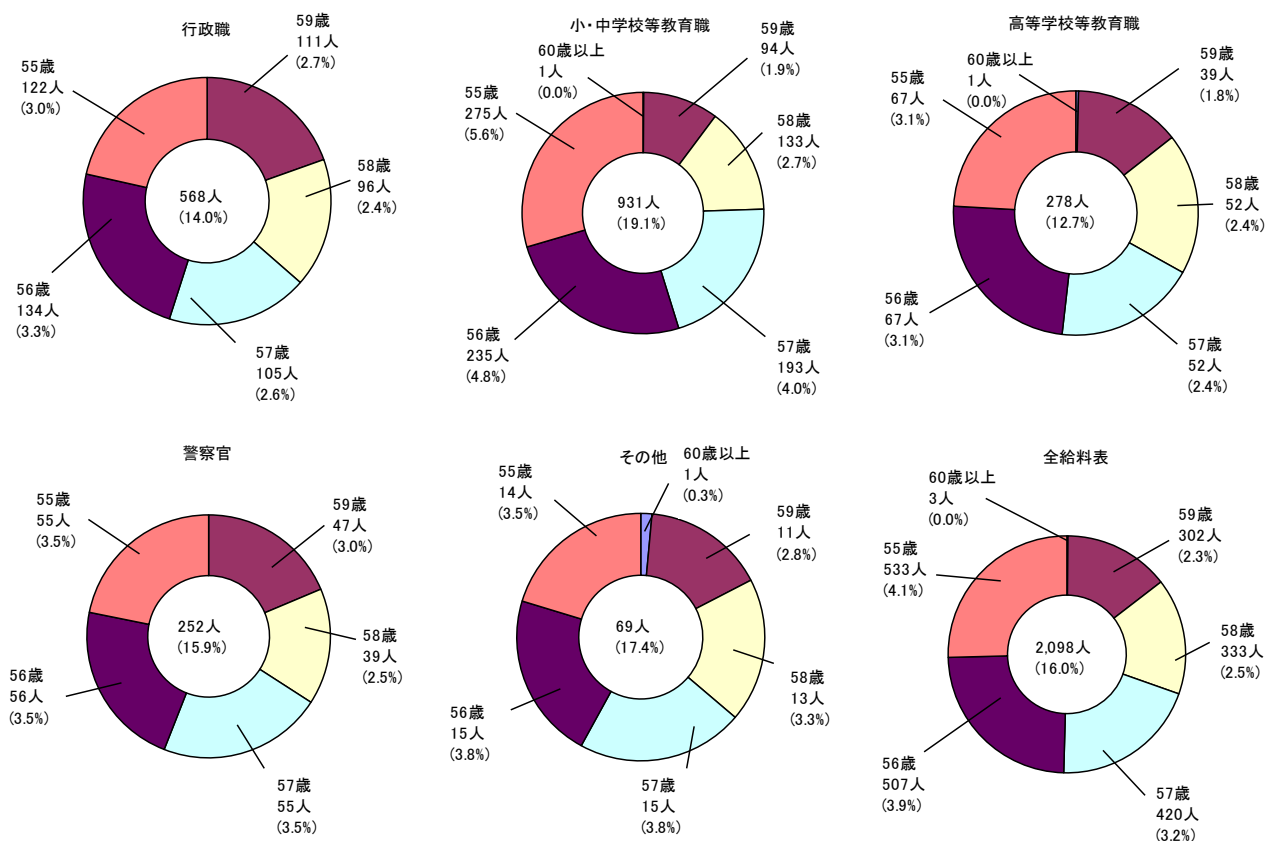
給料表別に年齢階層別の構成比をみると、30歳以下の層では警察官が最も高く28.8%を占め、次いで医療職(1)(22.7%)、行政職(14.9%)の順となっており、31歳から40歳までの層では高等学校等教育職(28.0%)、警察官(26.6%)、医療職(2)(23.5%)、41歳から50歳までの層では医療職(3)(42.1%)、研究職(41.5%)、高等学校等教育職(41.1%)の順となっている。

また、51歳以上の層では、医療職(3)が最も高く57.9%を占めている。

次に55歳以上の職員についてみると、全職員13,116人の16.0%に当たる2,098人が55歳以上の職員で、昨年に比べて111人増加している。

55歳以上の職員を給料表別年齢別にみると、第4図のとおりである。

第4図 55歳以上の職員の給料表別年齢別職員構成



(注)括弧書きは、それぞれ給料表別職員数に対する構成比を示す。

第7表 給料表別、年齢階層別職員数及び構成比

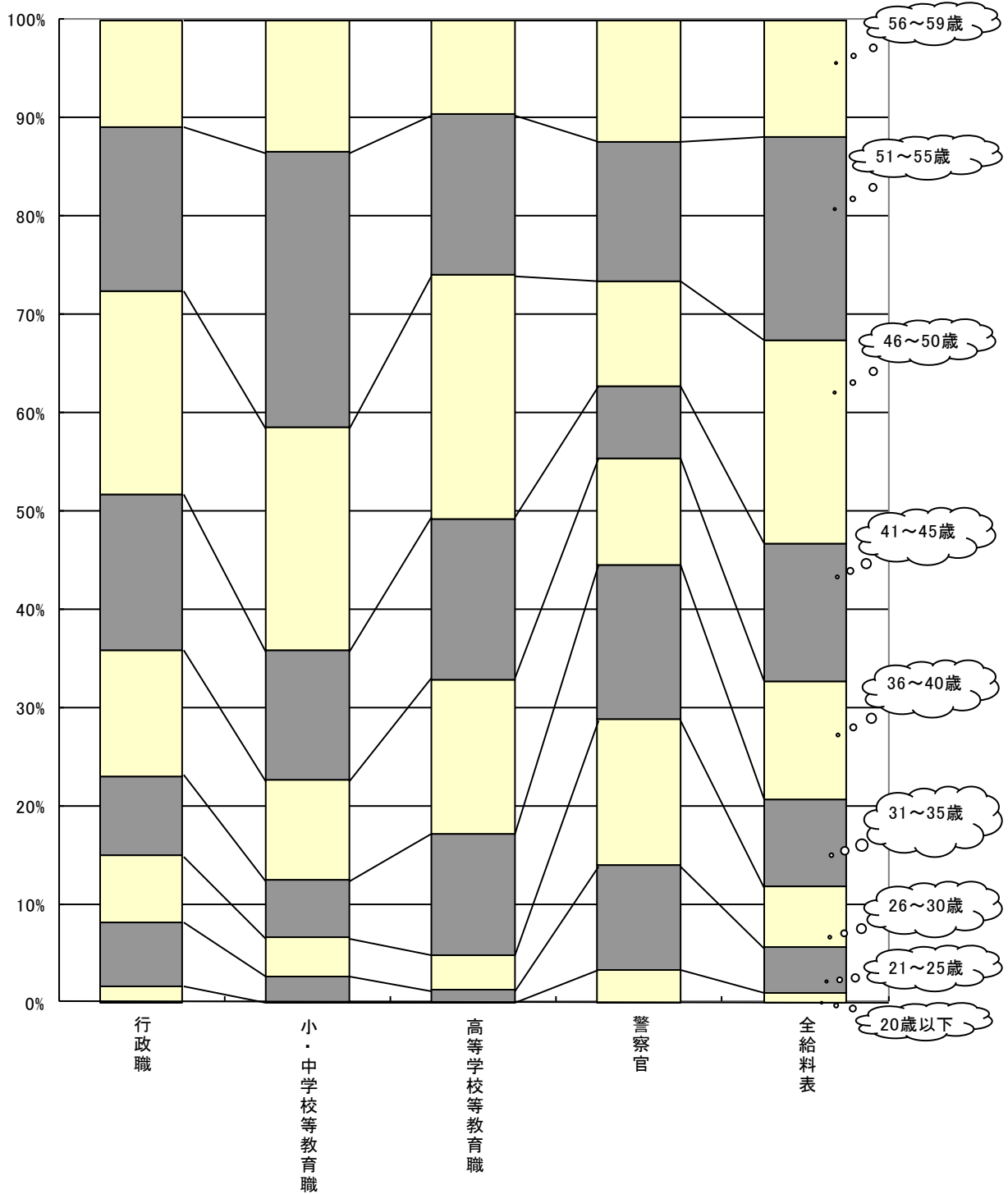
(単位：人、%)

給料表・ 区分 年数階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	65	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-
21 ~ 25	264	6.5	13	6.3	2	9.1	3	2.0	-	-
26 ~ 30	277	6.8	15	7.2	3	13.6	11	7.4	-	-
31 ~ 35	331	8.1	10	4.8	1	4.5	12	8.1	-	-
36 ~ 40	520	12.8	26	12.6	1	4.5	23	15.4	-	-
41 ~ 45	643	15.8	47	22.7	4	18.2	29	19.5	2	10.5
46 ~ 50	848	20.8	39	18.8	3	13.6	11	7.4	6	31.6
51 ~ 55	676	16.6	32	15.5	4	18.2	39	26.2	6	31.6
56 ~ 59	446	11.0	25	12.1	3	13.6	21	14.1	5	26.3
60 以上	-	-	-	-	1	4.5	-	-	-	-
計	4,070	100.0	207	100.0	22	100.0	149	100.0	19	100.0

給料表・ 区分 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	-	-	2	0.1	53	3.3	120	0.9
21 ~ 25	128	2.6	25	1.1	168	10.6	603	4.6
26 ~ 30	190	3.9	78	3.6	236	14.9	810	6.2
31 ~ 35	287	5.9	269	12.3	251	15.8	1,161	8.9
36 ~ 40	498	10.2	343	15.7	172	10.8	1,583	12.1
41 ~ 45	640	13.1	357	16.4	117	7.4	1,839	14.0
46 ~ 50	1,110	22.8	539	24.7	169	10.6	2,725	20.8
51 ~ 55	1,369	28.1	358	16.4	226	14.2	2,710	20.7
56 ~ 59	655	13.4	210	9.6	197	12.4	1,562	11.9
60 以上	1	0.0	1	0.0	-	-	3	0.0
計	4,878	100.0	2,182	100.0	1,589	100.0	13,116	100.0

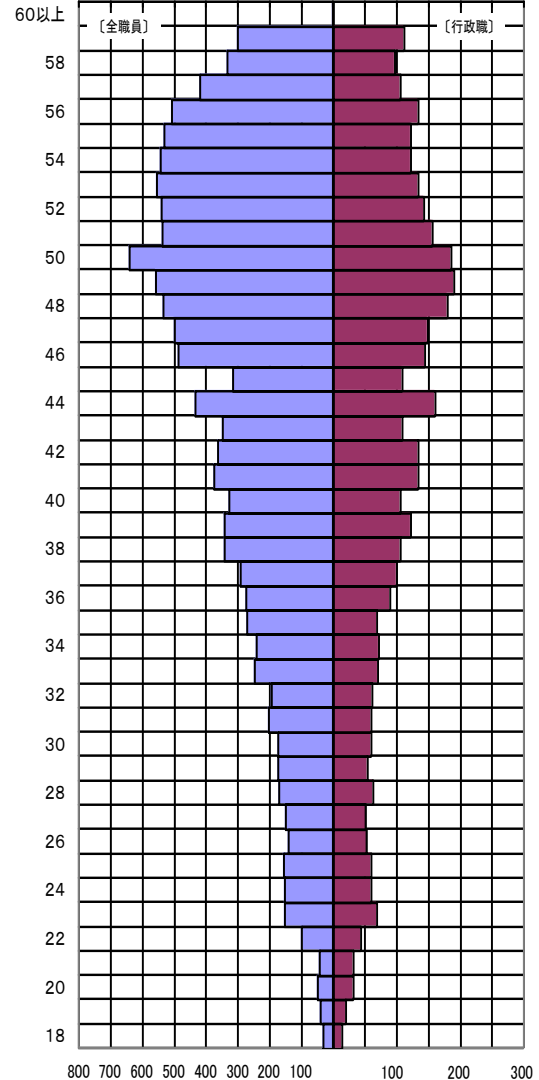
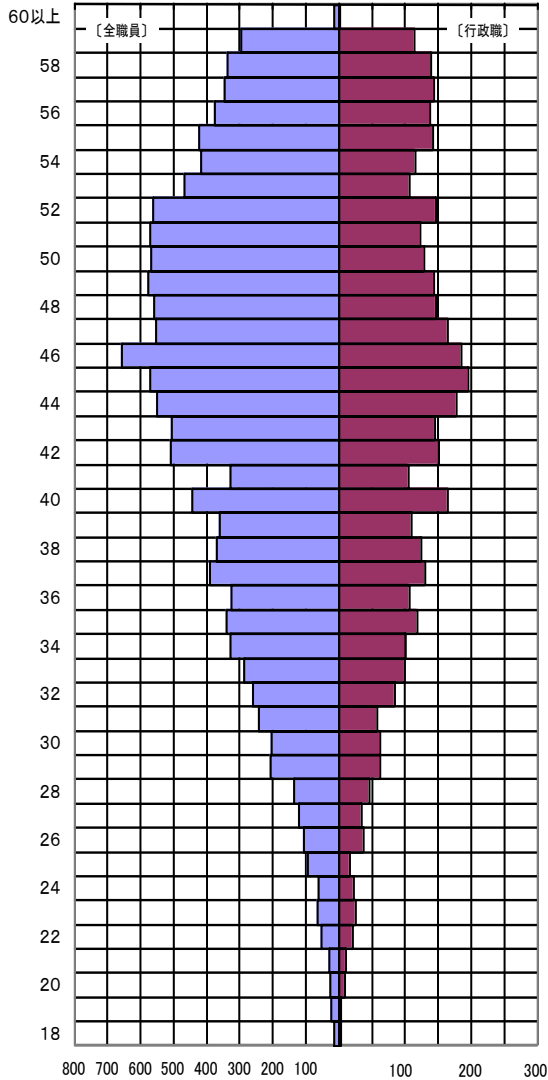
(注) 年齢階層「21~25」は、21歳以上26歳未満を示す(第5図において同じ。)

第5図 給料表別、年齢階層別職員構成



第6図 年齢別職員構成 (平成20年度)

(平成24年度)



(6) 給料表別学歴別の職員構成

職員の学歴別構成は第8表のとおりで、全給料表でみると、前年に比べ、大学卒が10人増加し、短大卒が61人、高校卒が55人、中学卒が1人減少している。構成比は、大学卒69.6%、短大卒9.8%、高校卒20.5%、中学卒0.1%となっており、前年に比べ、大学卒で0.7ポイント増加し、短大卒で0.4ポイント、高校卒で0.2ポイント減少している。

第8表 給料表別、学歴別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・学歴 区分・年月		行政職				研究職				医療職(1)	
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大
職員数	平24.4	2,003	355	1,702	10	196	6	5	-	22	-
	平23.4	1,963	368	1,733	11	191	7	8	-	20	-
構成比	平24.4	49.2	8.7	41.8	0.2	94.7	2.9	2.4	-	100.0	-
	平23.4	48.2	9.0	42.5	0.3	92.7	3.4	3.9	-	100.0	-

給料表 区分・年月		医療職(2)				医療職(3)				小・中学校等教育職			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	平24.4	93	56	-	-	1	16	2	-	4,147	723	8	-
	平23.4	100	59	-	-	1	16	2	-	4,206	762	8	-
構成比	平24.4	62.4	37.6	-	-	5.3	84.2	10.5	-	85.0	14.8	0.2	-
	平23.4	62.9	37.1	-	-	5.3	84.2	10.5	-	84.5	15.3	0.2	-

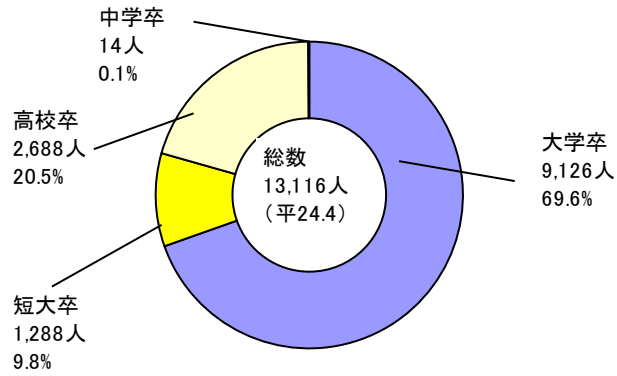
給料表・学歴 区分・年月		高等学校等教育職				警察官				全給料表			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	平24.4	1,997	116	68	1	667	16	903	3	9,126	1,288	2,688	14
	平23.4	1,978	120	69	1	657	17	923	3	9,116	1,349	2,743	15
構成比	平24.4	91.5	5.3	3.1	0.0	42.0	1.0	56.8	0.2	69.6	9.8	20.5	0.1
	平23.4	91.2	5.5	3.2	0.0	41.1	1.1	57.7	0.2	68.9	10.2	20.7	0.1

第9表 給料表別、学歴別職員構成比の推移

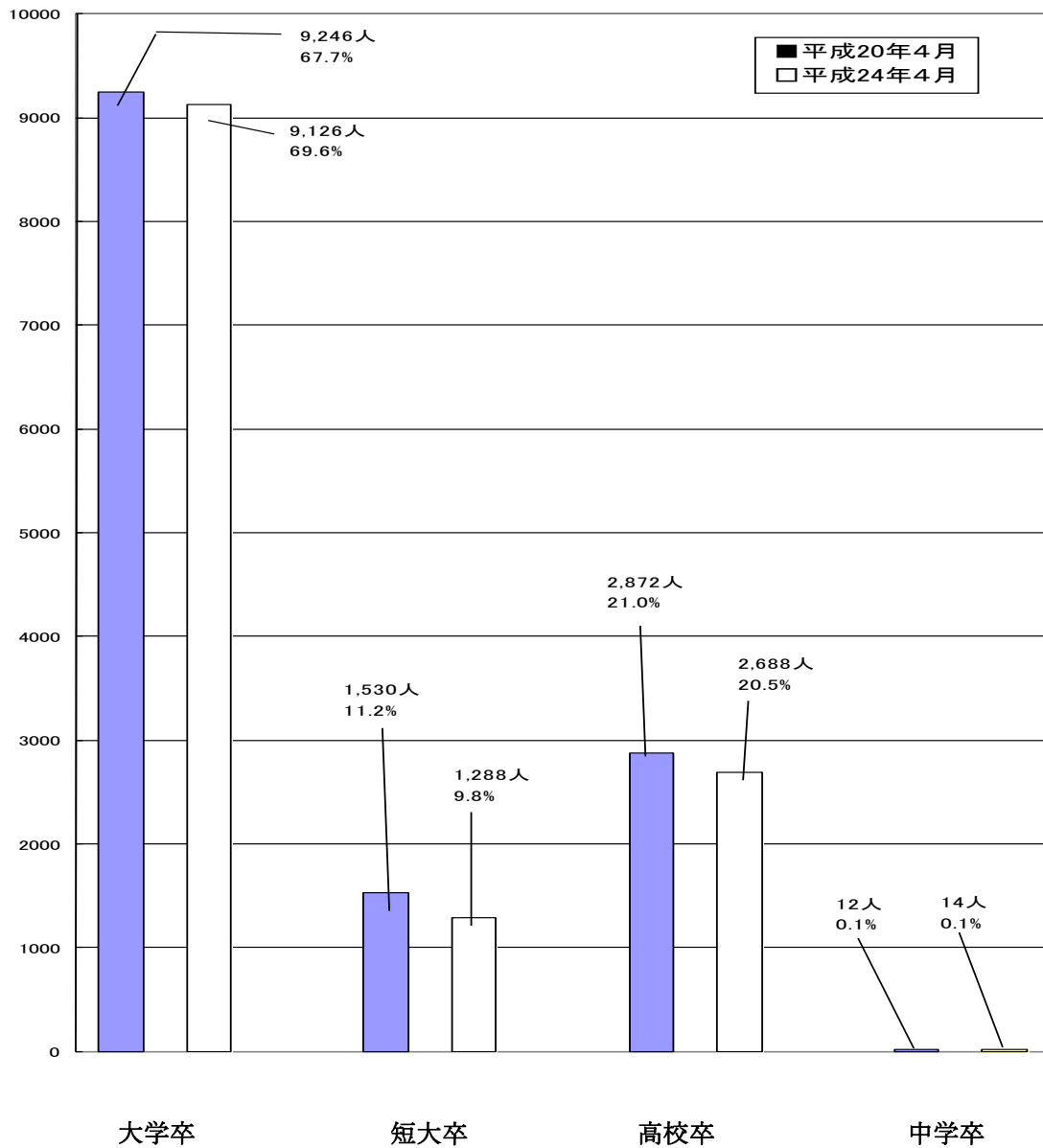
(単位：%)

給料表・学歴 年月	行政職				小・中学校等教育職				高等学校等教育職				警察官				全給料表			
	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
平20.4	47.2	9.7	42.9	0.2	83.1	16.7	0.2	-	89.9	6.3	3.8	-	37.2	1.3	61.4	0.1	67.7	11.2	21.0	0.1
平21.4	46.9	9.5	43.3	0.3	83.5	16.3	0.2	-	90.7	5.9	3.5	-	39.3	1.2	59.4	0.1	68.1	10.9	20.9	0.1
平22.4	47.5	9.4	42.8	0.3	84.1	15.7	0.2	-	90.8	5.7	3.4	0.0	39.7	1.1	59.1	0.1	68.6	10.5	20.8	0.1
平23.4	48.2	9.0	42.5	0.3	84.5	15.3	0.2	-	91.2	5.5	3.2	0.0	41.1	1.1	57.7	0.2	68.9	10.2	20.7	0.1
平24.4	49.2	8.7	41.8	0.2	85.0	14.8	0.2	-	91.5	5.3	3.1	0.0	42.0	1.0	56.8	0.2	69.6	9.8	20.5	0.1

第7図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



第8図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



(7) 性別職員構成

職員の構成を男女別にみると第10表のとおりで、男性7,270人に対し、女性5,846人で、その構成比は、男性55.4%、女性44.6%である。

第10表 給料表別、性別職員数及び職員構成比の推移

(単位：人、%)

給料表・性別 区分・年月		行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		その他		全給料表	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
職員数	平20.4	2,742	1,428	1,946	3,181	1,194	1,043	1,834	292	7,716	5,944
	平21.4	2,698	1,439	1,910	3,149	1,178	1,027	1,804	288	7,590	5,903
	平22.4	2,641	1,466	1,885	3,127	1,163	1,032	1,825	295	7,514	5,920
	平23.4	2,599	1,476	1,868	3,108	1,135	1,033	1,757	247	7,359	5,864
	平24.4	2,570	1,500	1,821	3,057	1,134	1,048	1,745	241	7,270	5,846
構成比	平20.4	65.8	34.2	38.0	62.0	53.4	46.6	86.3	13.7	56.5	43.5
	平21.4	65.2	34.8	37.8	62.2	53.4	46.6	86.2	13.8	56.3	43.7
	平22.4	64.3	35.7	37.6	62.4	53.0	47.0	86.1	13.9	55.9	44.1
	平23.4	63.8	36.2	37.5	62.5	52.4	47.6	87.7	12.3	55.7	44.3
	平24.4	63.1	36.9	37.3	62.7	52.0	48.0	87.9	12.1	55.4	44.6

## 2 給 与

### (1) 基本給

平成24年4月における職員の平均基本給月額、378,997円（給料369,377円、扶養手当9,220円、地域手当399円）で、前年4月に比べ2,694円（給料△2,470円、扶養手当△233円、地域手当8円）、0.7%の減少となっている。

給料表別の平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数は、第11表のとおりである。

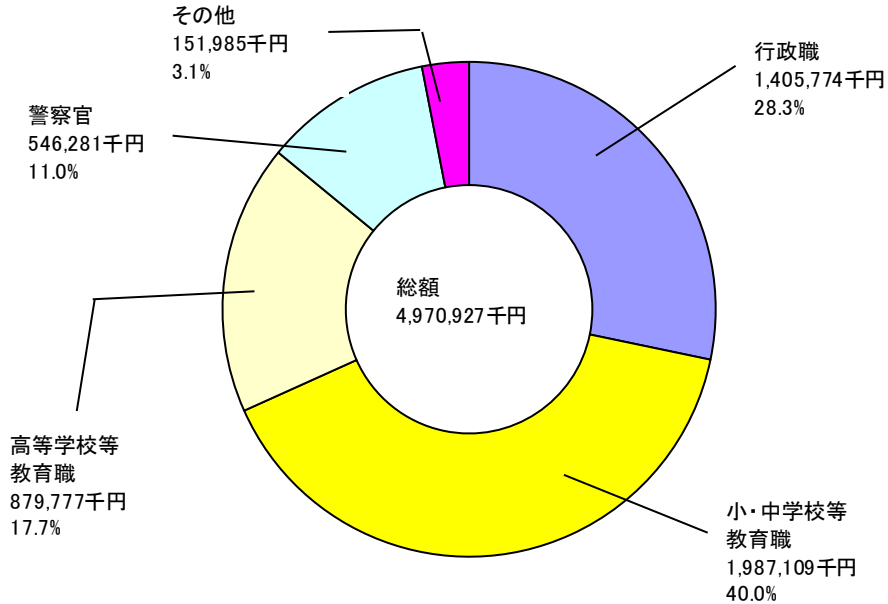
第11表 給料表別平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数

(単位：円、歳・月、年・月)

給料表		行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学 校 等 教 育 職	警察官	全給料表
区分										
基本給	給 料	335,070	365,192	497,745	350,669	391,208	399,375	394,231	331,294	369,377
	扶養手当	9,542	11,650	13,477	6,946	7,921	7,986	8,966	12,387	9,220
	地域手当	787	-	84,717	-	-	-	-	109	399
	計	345,399	376,842	595,940	357,615	399,129	407,362	403,197	343,789	378,997
	平均年齢	43.07	44.01	44.05	45.07	51.03	47.02	45.00	39.11	44.09
	平均経験年数	22.04	20.11	19.02	23.00	29.09	24.09	22.04	19.02	22.10

給料表別の基本給の構成は、第9図のとおりである。

第9図 給料表別基本給総額及び構成比



ア 給 料

職員の平均給料月額、369,377円で前年4月に比べ2,470円（0.7%）減少している。これを、給料表別にみると、第12表のとおりである。

第12表 給料表別平均給料月額及び対前年比較

(単位：円、%)

年月	給料表									全給料表
	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学 校 等 教 育 職	警 察 官		
平24.4(A)	335,070	365,192	497,745	350,669	391,208	399,375	394,231	331,294	369,377	
平23.4(B)	339,717	372,710	493,035	347,591	388,713	400,679	392,904	336,063	371,847	
増減 (A)-(B)	額	△ 4,647	△ 7,518	4,710	3,078	2,495	△ 1,304	1,327	△ 4,769	△ 2,470
	率	△ 1.4	△ 2.0	1.0	0.9	0.6	△ 0.3	0.3	△ 1.4	△ 0.7



給料表別の平均給料月額推移は、第13表のとおりである。

第13表 給料表別平均給料月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表		
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	対前年比
平20.4	354,437	100.0	407,368	100.0	393,523	100.0	347,726	100.0	381,299	100.0	99.4
(減額措置後)	(343,856)	(100.0)	(395,344)	(100.0)	(383,093)	(100.0)	(338,266)	(100.0)	(370,287)	(100.0)	(99.7)
平21.4	351,571	99.2	406,332	99.7	395,059	100.4	344,758	99.1	379,838	99.6	99.6
(減額措置後)	(344,914)	(100.3)	(398,242)	(100.7)	(388,841)	(101.5)	(339,599)	(100.4)	(372,859)	(100.7)	(100.7)
平22.4	345,551	97.5	403,216	99.0	393,533	100.0	338,915	97.5	375,686	98.5	98.9
平23.4	339,717	95.8	400,679	98.4	392,904	99.8	336,063	96.6	371,847	97.5	99.0
平24.4	335,070	94.5	399,375	98.0	394,231	100.2	331,294	95.3	369,377	96.9	99.3

(注) 平成20.4及び平成21.4については、給料月額の減額措置を実施。

平成22.4、平成23.4及び平成24.4については、給料月額の減額措置を実施していない。

イ 扶養手当

全職員1人当たりの扶養手当平均月額は、9,220円で前年に比べ233円の減少となっている。

主な給料表別の扶養手当平均月額推移は、第14表のとおりである。

なお、扶養手当受給職員数は7,301人であり、当該職員1人当たりの平均月額は16,564円で、前年に比べ107円の増加となっている。

第14表 給料表別扶養手当平均月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表	
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数
平20.4	10,597	100.0	8,916	100.0	9,283	100.0	13,441	100.0	10,054	100.0
平21.4	10,382	98.0	8,739	98.0	9,357	100.8	13,219	98.3	9,905	98.5
平22.4	10,104	95.3	8,532	95.7	9,271	99.9	12,886	95.9	9,682	96.3
平23.4	9,861	93.1	8,273	92.8	9,100	98.0	12,475	92.8	9,453	94.0
平24.4	9,542	90.0	7,986	89.6	8,966	96.6	12,387	92.2	9,220	91.7

ウ 地域手当

地域手当は、東京、大阪等に所在する公署に勤務する職員及び医療職給料表(1)の適用を受ける職員に支給されており、当該職員85人の1人当たりの平均月額は、61,645円で、前年に比べ104円の増加となっている。

(2) その他の手当

通勤手当等の基本給以外の諸手当の状況は、第15表のとおりである。

第15表 その他の手当

(単位：人、円)

区分	(A)受給職員数	(B)支給総額	(B)/(A)平均額
管理職手当	1,152	65,559,700	56,909
初任給調整手当	39	6,013,600	154,195
住居手当	2,000	49,530,400	24,765
特地勤務手当	110	1,035,144	9,410
へき地手当	610	6,718,495	11,014
特地勤務手当に準ずる手当	52	905,519	17,414
へき地手当に準ずる手当	46	718,684	15,624
通勤手当	11,168	110,560,373	9,900
単身赴任手当	341	9,482,500	27,808
農林漁業普及指導手当	170	3,680,009	21,647
定時制通信教育手当	156	2,440,100	15,642
産業教育手当	226	3,646,000	16,133
義務教育等教員特別手当	7,059	43,068,500	6,101
計			303,359,024
全職員1人当たり			23,129